

# 並木幼稚園だより

【建学の精神】  
感性の豊かな「日本の心」を  
持った真の国際人の育成

令和3年度 11月号  
学校法人志賀学園並木幼稚園  
発行者：園長 渡部栄城

9月末に緊急事態宣言とまん延防止等重点措置が解除され、福島県でも新規感染者が0の日が何日もあり、全国的にも減少し収束の傾向にあり少しホッとしています。終息にはまだまだのようでもまだまだ安心はできません。そんな中ではありましたが、親子遠足を2年ぶりに実施できたことは、よかったです。昼食をみんなで食べられなかったのは残念でしたが、親子で、みんなで集まることができたのは、行事を行うことができたのは、昨年度の中止からは、大きな前進ととらえます。

それにしても  
秋晴れ  
紅葉を始めた木々のふもとで  
のびのびと子ども達が遊ぶ姿  
親子での楽しいひと時  
コロナが収束しつつある今  
しみじみと  
いいなー と  
思ったのでした

「いいなー」は  
別の言葉で言うと  
「しあわせ」です

コロナ禍では、なかなか「いいなー」が  
ありませんでした  
コロナが収束しつつある今は  
当たり前の事にも  
当たり前のことにこそ  
「いいなー」を感じるようになりました

これからも  
これからは  
「いいなー」を  
もっと もっと  
いっぱい いっぱい  
感じたいなー と  
思いました



いっぱい写真が撮れましたね  
いっぱい動画が撮れましたね  
いっぱい笑顔が撮れましたね  
いっぱい思い出が  
撮れましたね  
いっぱい幸せが  
味わえました